

# 海の安全は、 私たちが守る。

【問い合わせ先】 役場産業振興課  
☎962-0238 (直)

福岡県内の水難事故は、令和2年から増加傾向にあり、令和7年には55件発生しています。また、水難者の約3割が死亡していて、水難事故は命を落とす危険性の高い事故といえます。

新宮町では、新宮海岸の海開き期間中(今年は8月30日まで)、水難事故を防止するため、「新宮ライフセービングクラブ」に海水浴客の見守りをお願いしています。

ライフセーバーは、海を楽しむすべての人の「安心」と「笑顔」を支える存在です。今回は、そんなライフセーバーの活動、思いを紹介します。

## ライフセービングはこのような活動をしています

### 見守り活動



監視塔などから海岸全体を見渡し、事故や危険が起きないように見守ります。

### 危機回避・声かけ



離岸流や危険行為などに注意を促し、事故を未然に防ぎます。

### 応急手当



ケガや体調不良の人に、迅速に応急手当を行います。

### 救助活動



事故などが発生した場合、迅速な救助活動を行います。

### 迷子・落とし物



迷子の対応や落とし物の管理など、安心して過ごせる環境をつくれます。

### 熱中症への対応



熱中症の予防啓発や熱中症による体調不良者への対応を行います。

## 「海が好き」その気持ちから、 一緒に活動してくれる仲間が増えたらうれしい



毎年、新宮海岸の海水浴場開設期間中に利用者の安全を守る「新宮ライフセービングクラブ」の田原理事長にお話を聞きました。

### ■ライフセーバー活動を始めたきっかけは何ですか？

大学生のころ、消防官（消防士）をめざしていた私に「ライフセービングをやってみないか」と、声をかけられたのがきっかけで始めました。

### ■海を見守るとき、どんなところを見ていますか？

危険なところがないかを探しています。飲酒や危険行為、風や海流などの気象海象の変化などには特に注意して見ています。経験を重ねると、溺れそうな予測ができるので、溺れそうなところを重点的に見ています。

### ■活動をしていて、やりがいを感じる瞬間はどんなときですか？

「ありがとうございました」と無事に帰っていくみなさんの笑顔を見送るときです。

### ■最後に一言おねがいします。

海には危険がたくさんあります。逆に楽しいことはもっとたくさんあります。危険を知れば、海で安全に楽しく遊ぶことができます。そして、ライフセービングは一人ではできません。仲間と力を合わせて海の安全を守る活動です。一人でも多く、一緒に活動する仲間を探しています。海水浴場開設期間中以外にもビーチクリーンや競技会への参加、大会警備などさまざまな活動を行っています。活動中にお声がけいただくか、下記QRコードから気軽に問い合わせください！

## \\ ライフセーバー大募集 //

新宮ライフセービングクラブでは、一緒に海の安全を守ってくれる人を募集しています。興味のある人はぜひ、ご連絡ください。



▲新宮ライフセービング  
クラブホームページ



▲問い合わせは  
こちらから